

2023年度 宮城県看護協会 仙台北支部 活動報告

仙台北支部交流会を開催しました

令和5年10月19日（土）に、東北大学クリニカル・スキルスラボにて「仙台北支部会員と交流を図り、日ごろ実践について情報交換を行う」ことを目的に、仙台北支部教育委員主催の交流会を開催いたしました。

交流会には、年齢問わず病院勤務や施設勤務の看護師を中心に19名の参加をいただきました。交流会では最初にスキルスラボの須藤先生より施設紹介があり、その後、BLSのトレーニングや呼吸音・心音聴取シミュレータを使用したトレーニング、さらに採血・血管確保、導尿、褥瘡ケアのトレーニングと盛りだくさんの内容で交流会が進みました。また、トレーニングでは参加者それぞれが意見を出し合い、日頃実践する機会の少ない手技などについて技術の確認をされていました。

交流会のまとめの時間では、他施設に勤務されている方との交流の時間を設け、「他の病院で働く方との交流はとても楽しく勉強になりました。」とのご意見を頂きました。さらに、交流会後のアンケートでは

「リラックスできる内容で取り組みやすかった。」

「また参加したい。」との回答を頂きました。

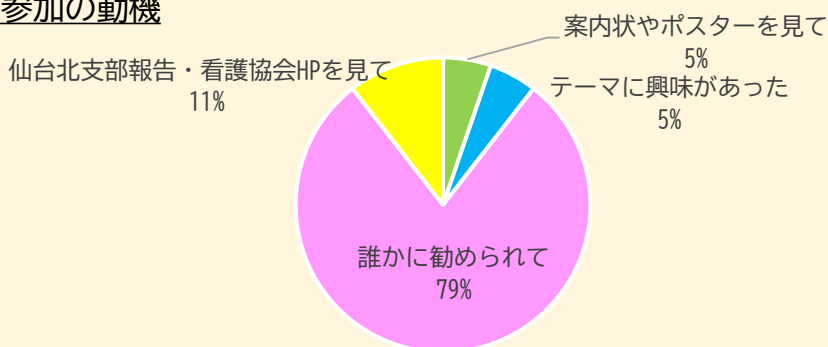
新型コロナウイルスの影響により、3年ぶりに対面で実施した交流会でしたが、参加者の皆様の様子から、会員の皆様と直接交流できることの貴重さを改めて実感することができました。



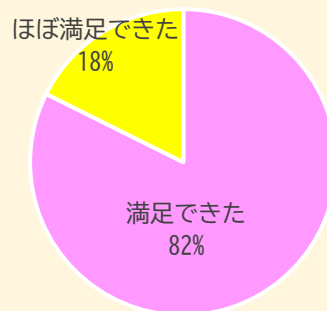
【アンケート結果】

交流会終了後、交流会の感想やご意見などをお伺いし、今後の企画の参考とさせていただくために、アンケートを実施いたしました。結果の一部を掲載いたします。

Q.参加の動機



Q.交流会の内容の満足度



ご参加いただきありがとうございました



仙台北支部 教育委員
東北福祉大学 高根 秀成